



- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

逆上がりに挑戦

年長児は毎日の体育ローテーションや体育レッスンで逆上がりの練習を行っています。逆上がりは「ギユ」「ピタ」「クルッ」のオノマトペの掛け声で取り組んでいます。「ギユ」は鉄棒をしっかり握り、「ピタッ」は体を鉄棒に引き寄せ、「クルッ」で体を回します。この言葉に合わせて動きのタイミングを取り、逆上がりが出来ると園児が増えてきています。

卒園までに全員が出来るといってもいいと思います。

年長児達成度46%



元気ならっこ約束運動

奈良県教育委員会より、奈良県の子どもの基本的習慣の向上や、規範意識の芽生えを培うことを目的として、「げんきなあいさつ」や「おてつだい」等の約束運動を、夏・冬で実施しています。青組以上のみなさんががんばりましょう。

9月・10月 頑張りました賞
年中児のお友達



洗濯物を干したり食器を下げるお手伝いをしてくれました。毎日の早寝早起きも頑張ってくれていました。



漢字絵本

11月の漢字絵本

藤組：猿蟹合戦 黄組：星の銀貨 青組：三匹の熊

年少児以上の子ども達は毎日漢字絵本を読んでいます。漢字を覚えるためのものでなく、音読の仕方・素話をして集中力も高めていきます。漢字に対する興味も一学期と比べると更に深まり、友達の名前の漢字を見つけて教えてくれるようになりました。漢字絵本を読む声もしっかり聞こえるようになり、指で文をなぞって、一文一文読めるようになってきました。読書からは多くのことを吸収し学ぶ事ができます。本を読む習慣を子ども達が身に付けてくれて本の世界から色々なことを学べる人になってほしいと願います。



発行日

令和元年11月5日

香芝市上中1176-1

ハルナ幼稚園

担当 佐藤亜衣

豆つかみ大会

年長児はカレーパーティーの時に豆つかみ大会を行いました。

お箸の持ち方に気を付けて、たくさん豆をつかみました。個人戦と団体戦を行い、白熱した戦いとなりました。これからも上手にお箸を使いましょうね。

個人戦 優勝

年長児のお友達(1分間：32個)

団体戦 優勝

5班 年長児のお友達



園対抗リレー おめでとう!

10月14日に開催されたハルナ大運動会での園対抗リレーでは、年長児のお友達ひとりひとりが一生懸命にバトンをつなぎ、どのチームもすばらしい戦いを繰り広げてくれました。



今月のしつけ

本読みは 頭の栄養
毎日もとろ 読書の時間

園長先生からのおてがみ 急に冷たい風が吹き始め、秋の季節から、冬がもうそこまで来ているような気が

します。昔は、もう少し秋が長かったように思うのは私だけではないと思います。秋は過ごしやすい時期ですので、ご家庭でも色々な体験や経験を増やされていることだと思います。どこかに出かけることもいいことですが、私達の住んでいるところは、木々がたくさん見えます。黄や赤に色づく葉の変化にお父さんやお母さんの言葉で気付かせてあげてくださいね。

運動会を終えて最近よく感じることは、お返事やご挨拶を恥ずかしがったり声が小さいかな？と思っていた園児達がいよいよ出来るようになってきたことです。一つずつゆっくりと自信を積み上げていく性格の子ども達はどうしても自信がついてからの始動になります。運動会の全体での号令を数えたり、バンザイのかけ声から得た自信を、対面でのご挨拶や元気の良いお返事に繋げてきてくれているのではと思います。ひとりでは出来ないことをみんなと一緒にしながら、自然と一人でもできるようになっていく、集団生活で得る力を蓄えてくれていると感じます。

『AIに負けない子どもを育てる』新井紀子著を読みました。昨年出版された『AIvs教科書が読めない子ども達』の第2弾です。2011年から「ロボットは東大に入れるか(東ロボ)」という人工知能プロジェクトに携わっておられる数理論理学専門の先生が書かれた本です。既にご存知の方も多いと思いますが、現在のAIの力としてはMARCHレベルの大学に合格できる知能を持っているとのことで、10年から20年後にはAIにとって替わる仕事が現職業の49%、50年後にはもっと増えている(90%)とされています。新井さんはAIの研究者でありながらAIの弱点、何が出来て何が出来ないか、その限界を示すことで「人間はこの先どうやって生きていけばいいか」という事を探られました。その事がこの2冊の本に書かれています。

結論から言いますとAIに負けない子どもになるには『読解力』をつけると言う事です。本の第9章～意味がわかって読む子どもに育てるために～で、こう書いてあります。『すべての子どもに、ゼロ歳から十分に言葉のシャワーを浴びる機会、インターネットから切り離されてリアルな外部の世界と接触する十分な機会、そして歩いたり走ったり同年代の子どもと喧嘩をしたり仲直りしたりする機会が保証されるべき』とされています。

家庭での生活、園での生活、社会での生活が真っ当に行われていると自然に育つものだと考えて良いと思います。ここで気を付けたいのは「真っ当な」です。真っ当な人は人によって解釈が違います。私から見ると幼い子どもがスマートフォンの動画を延々見ている様子は異様です。鬼のアプリで子どもに言うこと聞かせるのも違和感を感じます。園児の話の中にもユーチューバーの話が出てくると家でどんな過ごし方をしているのかなと心配になります。ゲームやYouTubeに傾倒する幼児が奪われている時間は絵本を読んでもらう時間だと思います。幼児期に絵本を読み聞かせしてもらっていないのに読解力がよくなるわけありません。

10年後も20年後も50年後も子ども達に幸せに人生を謳歌して欲しいと思っています。勿論私以上に保護者様が思っておられることだと思います。園でも読み聞かせや漢字絵本、朝礼でお話に触れていますが、それだけでは足りていません。家庭でも少なくとも1日1冊(本当は3冊ぐらいが良いと思います)読み聞かせの時間をとってあげてくださいね。

「意味がわかって読めるためにすること(幼児期)」を簡単に要約します。

1. 身近な大人の長い会話を聴く機会を増やすこと
2. 身近な大人が繰り返し絵本の読み聞かせをする
3. 信頼できる大人に自分は守られているという実感を持つこと
4. ごっこ遊びをしたり、広告や駅名を読んであげたり、貨幣で何かを一緒に買ったり、調理を一緒にすること
5. 日々の生活の中で自然に接する時間をつくること
6. こどもが自分の関心に集中できる時間を確保すること
7. 同世代の子どもと十分に接する機会を確保すること又少し年上の子ども達がすることを真似たり憧れたりする機会が確保されること

上記を参考にいただければ嬉しいです。他にも小学校低学年、中学年、高学年に分けて新井先生がまとめられています。小学生のお子さんがいらっしゃる保護者様は是非本を読んでください。充分間に合います。それでは、中学生以上の大人の読解力は育たないのか、もはやこれまでかと心配になっていましたら、読解力をあげたいという想い、願いを持つ大人も十分に可能性はあるそうです。読解力が上がると生産性が向上し仕事の効率化が図られ自己肯定感が高まります。と新井先生がおっしゃっています。まずは長文をキーワードだけで判断するキーワードピッキングやスマートフォンのスワイプ読みで慣れきっている脳を一行一行しっかり読むようにすることとされています。本の中にリーディングスキルテストがあります。私、してみました。理数系が苦手の前高後低型でした。ちょっと悔しくて週刊東洋経済に出ている問題もしましたが結果は同じでした。保護者の皆様に正確にお伝えできる技術を磨くためにも読解力をつけたいと思いました。本の早読みをまずは改めます。思ったことを書き綴るような文章で申し訳ありません。子育て中は何かと忙しいと思います。お母様方の代わりに読書の秋、しっかり本を読んで勉強したいと思います。 園長 奥 裕子

福原先生のEye point

あ・い・う・べ体操



あいうべ体操とは、【あーいーうー】と声を出しながら口を思いっきり【あけて(あ)・横に広げ(い)・強くすぼめ(う)】そして、最後に【べー】と舌を出して下顎につきそうな位に思いっきり伸ばす体操です。これを1日10回×3セット行う事で、舌の筋力が付き鼻呼吸が出来る、又口を開ける事が少なくなる、病気の予防ができると言われています。

先日の母親大学で講師にお招きさせていただきました出井先生も、この「あいうべ体操」はとても舌の運動、顎の発達に効果があると仰ってくださいました。

舌は、食べるときの咀嚼機能、話すときの構音機能、食べるときの味覚機能と日々私達の生活の中で大切な働きをしてくれています。この機能の働きをよくするには、舌の運動で筋力をつけると良いと言われています。園でも時折、園児の中で口を開けて先生の話聞く姿がみられます。

その様な時には出来るだけ「お口開いているよ。口を閉じましょう」と言葉を掛けています。

あいうべ体操の研究をされておられるお医者様いわく「口をポカンとあけてしまうのは、舌の筋力が弱い為に舌をうまく口の中で上顎に沿って納める事が出来ない為」という事。「あ・い・う・べ体操によって舌の筋力が上がり、口の中で舌もうまくおさまります」と口の体操を紹介されています。ハルナでも保育園前園長の伸子先生が園児達の将来を守るために、随分前から「舌の体操」を行っています。

ご家庭でも、子ども達の感染予防のために「あ・い・う・べ体操」を行ってみてはいかがでしょうか。この体操をみんなで毎日実践し、これからの季節に流行するインフルエンザを予防しましょう。



英語であそぼうビギナーズ通信

10/26(土)のビギナーズ(未就園児英語親子教室)では、英語の先生と「新聞あそび」を行いました。新聞紙で帽子を作ったり、たくさんちぎって雪のように降らせたり、最後は袋に新聞紙を入れておぼけを作り、楽しい時間を過ごしました。又遊びに来てくださいね。

次回のビギナーズ開催日
11月30日(土)
親子体操



After school (英語学童保育)

ハルナ幼稚園では、After School を週4で行っております。

幼稚園でも学んでいたGSプログラムをUnit別でレッスンを受けたり、英語の先生達とグループ別で会話やゲームをして放課後を過ごしています。10月は運動会の話題が尽きません。“White team is the winner in my school”、“We don't have white team!” “What color do you have?”など、違う小学校のチームカラーが違うことで盛り上がりました。最近、先生達が返答する前に、児童達がお互いに質問をしたり、返答をするようになりました。また、入室する時に、先生方がゲームを用意して、好きな所に参加し、先生達とのfun timeを楽しみ、毎日English timeを楽しく過ごしています。見学日がありますので一度見学にお越しください。



卒園児がんばっています

くん(H25年卒)

スペインのバルセロナで開催されたU-12の世界一を決めるFIFA公認の国際サッカー大会に見事出場されました。元フリーガーの岡崎チアゴさんが監督をされているチームで、関西で行われた大会でスカウトを受け、この大会への出場を決められました。スペインではチームメイトと厳しいトレーニングにも励み、試合にも全力を尽くされました。

これからもたくさん活躍してくれることを期待しています。

EURO PLUS INTERNATIONAL U12
西日本フットサル選抜19



母親大学感想文

10月17日(木)に令和元年度第2回母親大学が行われました。「こどもの未来に繋がる口の成長と鼻呼吸」というテーマで講師 出井先生に大変温かいお話をいただきました。参加された保護者様より感想文をいただきましたのでご紹介させていただきます。

＊(略) 幼稚園では以前から、あいうべ体操、大きめのグザイ、良い姿勢など、体力作りや学力だけでなく、口内環境や内面のトレーニングを日頃から指導して下さっているので、私達保護者は本当にありがたく、家庭でも子ども達のお手本になる生活を改めてきっちりしていこうとスイッチを押されました。

年長児保護者様

＊(略) 歯並び噛み合わせと姿勢、生活習慣には相互関係があり後天的に変化する事を学び、矯正に頼る事なく、口の健康に家族ぐるみで取り組みたいと思います。

年中児保護者様

One day

～Let's clean up～

イマージョン
の巻

青A組の巻

～制服へお着替え～

毎朝九九の音楽が鳴ると掃除の時間が始まりです。Yellow と Purple は雑巾がけ、Blue は窓ふきを始めます。近年、海外でも日本の子ども達は自分達が使った環境を自分達できれいにすることは素晴らしい文化だと感心してくれています。雑巾がけは腰の力をつける運動になったり、窓やドアについている指の汚れが落とすににくいとドアを開ける時ガラスを触れないように注意したりできるようになった Immersion class。

これからも周りをきれいにしていきたいと思います。
(アリス)

10月中旬から冬制服に衣替えとなり、着替えも一人で頑張っています。一人で出来ることも増え「先生、見ていてね」とボタン留めやシャツをズボンやスカートの中へきれいにに入れて得意気に見せてくれるようになってきました。一番上のボタンは自分では見えず難しいようでお友達と向かい合い、留め合う姿が見られます。「上手に出来たね」と嬉しそうにほめ合っていました。

(中野)



ビギナーズクリスマスパーティーのお知らせ

クリスマスにちなんだ楽しい集いになるようにたくさんのお友達が参加してくれるのを楽しみにしています。たくさんのお応募をお待ちしています。

※応募はハルナのHP(右のQRコード) お問い合わせフォームより行ってください。



日時:12月20日(金) 13:00~14:00

場所:ふたかみ文化センター(市民ホール)

対象:令和2年度新入園児と保護者様

1・2・3歳児のお知り合いのお子様と保護者様
未就園児教室(ビギナーズ)のお子様と保護者様

＊(保護者様はキャパシティの関係上、1名でお願いします)



「みんなの運動会」 10/7(月)全園児

各学年の運動会のおゆうぎを発表しました。クラスの発表が終わると「手がしっかり伸びていたね」と感想も言ってくれました。たくさんのお友達に見てもらい、嬉しそうなお友達も達でした。

ハルナ大運動会 10/14(祝)

10/12(土)に開催予定でした「ハルナ大運動会」は天候不良の為、二度順延することとなり、保護者様にはご苦労をおかけしました。『2019年ハルナオリンピック～令和、ハルナのメダリスト～』をテーマにみんなで力を合わせて、心を一におゆうぎや競技に励みました。無事に開催できましたのも保護者の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

ピザパーティー 10/16(水)年少児以上

ピザ窯で焼いた焼きたてのピザに「おいしい!」「たくさん食べるよ」と大喜びのお友達も達でした。ミートボールと野菜が入ったスープもいただき、たくさんおかわりにもきてくれました。

第2回母親大学 10/17(木)

講師の先生に医療法人でい歯科医院理事長の出井庸喜先生をお招きしました。舌の動きにより、あごがずれたり、姿勢が悪くなったりなど子どもの成長段階の中でたくさんのお友達の影響が出てくることを教わりました。

HARUNAの あんなことこんなこと

ボランティア学習 10/17(木)黄A組

入所者さんとふれあいダンスをしたり、車椅子を押す体験をしました。「押しますよ」と優しく声を掛け好きな食べ物や遊び、色について楽しく会話をしながらお散歩をしました。



園外保育 石川河川公園 10/21(月)青組

大きな滑り台をしたり、砂場でたくさん遊びました。また、どんぐりも沢山落ちていて、小さな秋を見つけることができました。お友達と思いきり遊び楽しい1日でした。

園外保育 馬見丘陵公園

10/21(月)黄組・イマージョン

遊具でたくさん遊んだり、広い芝生で走ったりと楽しく過ごすことができました。きれいなお花もたくさん咲いていました。

カレーパーティー 10/25(金)年長児

お手伝いのお母様やどんぐりの方と一緒に包丁で人参や玉ねぎ・じゃがいもを切り、なすびは手で一口サイズにちぎり、おいしいカレーを作りました。自分達で作ったカレーに大喜びで何度もおかわりにきてくれました。

おいもほり 10/23(水)年少児以上

かき方のご指導をいただいている平岡先生のご厚意で、おいもほり体験に行きました。大きさや形も様々で、採れたおいもをうれしそうに見せてくれました。お給食で食べるのが楽しみですね。

消防署見学 10/28(月)年長児

消防署の館内や消防車、救急車の中も見せていただき、お話を沢山お伺いしました。みんなの命や安全を守ってくださる消防士の皆さんに感謝をすると同時に子ども達にも命を大切にできる人になってほしいと願っています。

どんぐり学園交流会 10/29(火)赤組

汽車ぽっぽあそびやボールまわしをして遊びました。最後には自らどんぐり学園のお友達に「手をつなごう」と声を掛けることができ、みんなで大きな輪ができました。

当麻園慰問

10/30(水)年長児

当麻園のおじい様・おばあ様へオペレッタや日舞、歌の発表を披露しました。また、フラワーアレンジメントを渡したり、一緒に手あそびをしたりと楽しい時間を過ごしました。「来てくれてありがとう」と言ってくださり、とても嬉しそうなお友達も達でした。



11月のお知らせ版

幼稚園ツアー

◆11/18(月)◆【予約制】

幼稚園入園をお考えの方を対象に、幼稚園ツアーを開催しています。園長からの説明や保護者様に話を伺える機会を設けています。保護者のご友人・知人で興味のある方にぜひご紹介ください。

秋休み

◆11/20(水)~11/22(金)◆

教職員の資質向上のため、ご理解・ご協力お願い致します。



ふるさと園外(葛城山)

◆11/5(火)◆年長児

将来大人になった時、幼稚園時代に登ったふるさとの山はいつも皆を見守ってくれているということを感じてほしいと思います。



消防避難訓練

◆11/6(水)◆

災害が起きた時の為に命を守る為の訓練を行いたいと思います。



お誕生日会(10・11・12月生まれ)

◆11/26(火)◆年少児以上

お誕生児の保護者様をお招きし、お友達からの歌とありがとうカードのプレゼントをしてもらい、楽しくお祝いしましょう。



保護者参観・秋の発表会

◆11/16(土)◆年少児以上

体育ローテーションや日課活動を見ていただいた後は、保護者様と「すきノート」を製作します。秋の発表会として歌・合奏やオペレッタの発表をご覧ください。



おかいもの学習

◆11/27(水)◆年長児

電車に乗り、園長先生からいただいたおこづかいを使っておかいものへ行きます。公共の場のマナーなども学んだり、自分達で計算をして、だれかのためのお買い物を行います。



今月のうた

切手のないおくりもの

私からあなたへ この歌を届けよう
広い世界にたった一人の
私の好きなあなたへ
年老いたあなたへ この歌を届けよう
心やさしく育ててくれた
お礼がわりにこの歌を

Seven

I count seven dolls.
I count seven blocks.
I count seven puzzles,
each in a square box.
I count seven balls
and seven more toys.
I count seven friends,
some girls and some boys.



うさぎとかめ

もしもし亀よ亀さんよ
世界のうちでお前ほど
歩ののろいものはない
どうしてそんなにのろいのか
何とおっしゃる兎さん
そんならお前と駆け比べ
向こうの小山の麓まで
どちらが先に駆けつくか



忘れ物BOX

幼稚園で預っております。
お心当たりのある方はご連絡下さい。

- ・防犯ブザー
- ・ハンカチ
- ・折りたたみ傘
- ・小さいタッパー
- ・ボールペン
- ・蛍光ペン
- ・ヘアゴム



ありがとうコーナー

- <古切手>
- <アンパンマンのDVD>
- <柿>

